

事務事業評価シート

事務事業コード	031101	重点施策	まちづくり	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	広域連携推進事業(定住自立圏構想)		所属名	企画推進部 政策企画課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営	事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	02	自治体間の広域的な連携の推進	根拠法令、根拠計画等	定住自立圏構想推進要綱(平成20年12月26日付け総行応第39号総務事務次官通知)
施策	5201	自治体間の広域的な連携の推進			
目標の種別	目標の種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	指標設定なし	0	0	運営方法	直営
		0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	定住自立圏構想推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-01-30

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市を含む鳥取県東部1市4町及び新温泉町
意図 (どのような状態にするために)	生活圏の同じ地域内で資源の配分を最適化し、様々な面で連携することで、定住しやすい環境を整備する。
手段 (どうするのか)	生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化、圏域マネジメント能力の強化に係る施策について、1市5町で連携できる事業をまとめ、定住自立圏共生ビジョンとして策定する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①共生ビジョン懇談会の開催 ②共生ビジョン事業の推進 ③関連町と連携中枢都市圏構想に係る勉強会の実施	①共生ビジョン懇談会の開催 ②共生ビジョン事業の推進 ③関連町との連携中枢都市圏形成を目指すための協議を実施	≪平成29年度で事業終了≫ ※平成30年度以降は連携中枢都市圏として事業を推進する。	≪平成29年度で事業終了≫ ※平成30年度以降は連携中枢都市圏として事業を推進する。	≪平成29年度で事業終了≫ ※平成30年度以降は連携中枢都市圏として事業を推進する。	
	年度別実績	①共生ビジョン懇談会を開催した。 ②共生ビジョン事業を推進した。 ③関連町と連携中枢都市圏構想に係る勉強会を実施した。	①連携中枢都市圏ビジョン懇談会を開催した。 ②共生ビジョン事業を推進した。 ③関連町との連携中枢都市圏形成を目指すための協議を実施した。				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,010	6,565	0	0	0	
	直接経費 A	235	710	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	235	710	0	0	0	
人件費 B	5,775	5,855	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	【KPI】定住自立圏連携事業数	事業	目標	70	80	90	100	0
				実績	60	60	0	0	0
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広域連携係 0857-20-3151</p> <p>【10次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P37（企005）</p> <p>【事業の概要】 鳥取県東部1市4町及び兵庫県新温泉町で締結された「定住自立圏構想」に係る共生ビジョンに基づき実施される交通、観光や医療の連携事業の推進を本事業で行うことで、圏域全体の活性化と地域への定住促進を図るもの。 なお、平成30年4月からの中核市移行と併せ、「定住自立圏」から「連携中枢都市圏」の形成をめざした取組みも推進した。</p> <p>【事業の成果】 ○平成27年度 定住自立圏共生ビジョンの改定、共生ビジョン事業の推進 ○平成28年度 定住自立圏共生ビジョンの改定、共生ビジョン事業の推進 関連町と連携中枢都市圏構想に係る勉強会の実施 ○平成29年度 連携中枢都市圏ビジョン懇談会 連携中枢都市圏形成推進プロジェクトチーム会議</p> <p>【今後の課題・方向性】 平成30年4月の中核市移行と併せて「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」を形成した。今後、連携事業の拡充・発展を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	(KPI)定住自立圏連携事業数	86%	75%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>関連町と連携中枢都市圏の形成に向けた取組を進めることができた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%未満：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>ビジョン懇親会を開催するなど、連携中枢都市圏の形成に向け事業を実施した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input checked="" type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>平成30年4月に因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏を形成した。今後、様々な面で広域的な連携・協力を進めることとしている。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	031102	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	広域連携推進事業(鳥取・岡山県境連携推進)		所属名	企画推進部	政策企画課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標の	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営	事業期間	平成18年度 ~ 全期	
	政策	02	自治体間の広域的な連携の推進	根拠法令、 根拠計画等		
施策	5201	自治体間の広域的な連携の推進				
目標の 実施の 目標の	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	
	指標設定なし		0	0	その他	
			0	0	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取・岡山県境連携推進協議会負担金		予算事業コード	01-02-01-07-01-56	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取県と岡山県の県境に接する地域
意図 (どのような状態 にするために)	他圏域との交流・連携により、当該目的をもつ圏域での一体的な発展を図る。
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> 交流・連携事業の実施。 地理的、歴史的つながりのある各圏域内外へ効果的に情報発信を行うことにより地域の発展につながる取組を展開していく。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①総会 ②要望活動 ③研究・勉強会	①総会 ②要望活動 ③研究・勉強会	①総会 ②要望活動 ③研究・勉強会	①総会 ②要望活動 ③研究・勉強会	①総会 ②要望活動 ③研究・勉強会	
	年度別実績	①総会開催 ②要望活動実施 ③研究勉強会は中部地震により中止	①総会開催 ②要望活動実施 ③研究勉強会				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	15	752	0	0	0	
	直接経費 A	15	20	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	15	20	0	0	0	
人件費 B	0	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	会議、研究会等への参加回数	回	目標	1	1	0	0	0
		実績		1	1	0	0	0	
	(指標の説明) 鳥取県、岡山県知事に対する要望活動、圏域での自治体職員合同研修会の実施								
2		目標			0	0	0	0	0
		実績			0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標			0	0	0	0	0
		実績			0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広域連携係 0857-20-3151</p> <p>【10次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 鳥取・岡山両県の県境に接する16市町村で構成する協議会により、各市町村が連携し、関係機関等に対する要請・要望、関係団体との連絡、調査研究を行うことにより圏域の地域活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 総会開催 要望活動実施（鳥取県・岡山県） 研究・勉強会の実施（新見市）</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取・岡山両県の県境圏域の連携を図るため、今後とも取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	会議、研究会等への参加回数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	鳥取・岡山両県の県境圏域の連携を図るため、今後とも適時適正に取り組む。		

事務事業評価シート

事務事業コード	031201	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	国内都市交流総合推進事業(総合推進)		所属名	企画推進部 文化交流課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営		事業期間
	政策	02	自治体間の広域的な連携の推進		根拠法令、 根拠計画等
施策	5201	自治体間の広域的な連携の推進			
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	指標設定なし	0	0	運営方法	直営
		0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	国内都市交流総合推進費		予算事業コード	01-02-01-07-23-28

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の姉妹都市提携都市をはじめとする国内他都市との交流
意図 (どのような状態 にするために)	経済・文化・観光などの分野において、幅広い国内交流を展開する。
手段 (どうするのか)	国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流を促進し、本市のPR活動を展開する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①国内姉妹都市との交流事業を実施 ②国内各県人会との交流事業を実施	①国内姉妹都市との交流事業を実施 ②国内各県人会との交流事業を実施	①国内姉妹都市との交流事業を実施 ②国内各県人会との交流事業を実施	①国内姉妹都市との交流事業を実施 ②国内各県人会との交流事業を実施	①国内姉妹都市との交流事業を実施 ②国内各県人会との交流事業を実施	
	年度別実績	①国内姉妹都市との交流事業を実施(岩国市訪問団受入) ②国内各県人会の総会等に来賓出席、特産品・イベントのPRを実施(東京、東海、関西、広島、岡山)	①国内姉妹都市との交流事業を実施(岩国市訪問団受入) ②国内各県人会の総会等に来賓出席、特産品・イベントのPRを実施(東京、東海、関西、広島、岡山)				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	7,493	7,488	0	0	0	
	直接経費 A	274	169	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	274	169	0	0	0		
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	国内都市交流件数	件	目標	6	6	6	6	6
				実績	6	6	0	0	0
	(指標の説明) 国内姉妹都市および他都市県人会との交流事業(来賓出席、特産品・イベントPR等)件数								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【10次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P43（企017）</p> <p>【事業の概要】 国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各鳥取県人会との交流を推進し、本市のPR活動を展開する。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 岩国市姉妹都市提携20周年事業、郡山市姉妹都市提携10周年事業、 県人会総会参加 平成28年度 岩国市訪問団受入、県人会総会参加 平成29年度 県人会総会参加</p> <p>【今後の課題・方向性】 国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流事業を展開する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	国内都市交流件数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後も国内姉妹都市をはじめ、関西圏や近隣都市、各県人会を核とする交流を推進し、本市のPR活動を展開する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	031202	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	国内都市交流総合推進事業(HOT)		所属名	企画推進部	政策企画課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	自治体間の広域的な連携の推進		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	5201	自治体間の広域的な連携の推進			
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	指標設定なし		0	0	運営方法	直営
			0	0	会計区分	
			0	0		
予算	予算事業名				予算事業コード	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	姫路市、岡山市、鳥取市の三都市
意図 (どのような状態 にするために)	交流・連携により、三都市の発展を図る。
手段 (どうするのか)	三都市の情報発信、交流・連携事業に取り組む。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①幹事会開催	①幹事会開催	①幹事会開催	①幹事会開催	①幹事会開催	
	年度別実績	①幹事会開催(1回)	①幹事会開催(1回)				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	722	732	0	0	0	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
人件費 B	722	732	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	①幹事会	回	目標	1	1	1	1	1
		実績		1	1	0	0	0	
	(指標の説明) 姫路市、岡山市との連携を維持するための幹事会を継続する。								
2		目標			0	0	0	0	0
		実績			0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3		目標			0	0	0	0	0
		実績			0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広域連携係 0857-20-3151</p> <p>【10次総の施策体系】 5201</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 姫路市・岡山市とは、江戸時代の池田家の国替えなど歴史的に縁があり、平成19年2月に「姫路・岡山・鳥取城下町物語推進協議会」(愛称: HOTトライアングル)を設立し、3都市が一体となって、市民交流を促進し、各都市が持つ地域資源を結んで地域の発展を目指す取組を行っている。</p> <p>【事業の成果】 幹事会開催による、今後の交流・連携・共通課題についての協議を行った。 (観光部会については、観光戦略課が所管)</p> <p>【今後の課題・方向性】 三都市の情報発信、交流・連携事業による三都市の発展をめざし、今後も取り組む。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	①幹事会	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>三地域の交流、共通課題等について、今後も連携していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	031203	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	国内都市交流総合推進事業(民間交流推進)		所属名	企画推進部 文化交流課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営	事業期間	全期
	政策	02	自治体間の広域的な連携の推進	根拠法令、 根拠計画等	
施策	5201	自治体間の広域的な連携の推進			
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	指標設定なし	0	0	運営方法	補助金交付
		0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	民間交流促進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-23-03

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の国内姉妹都市をはじめとする県外の国内他都市との市民交流
意図 (どのような状態 にするために)	本市の国内姉妹都市をはじめとする県外の国内他都市との市民交流の促進
手段 (どうするのか)	市民が主体となって実施する県外の国内他都市との交流事業に対して支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		①県外の国内他都市との市民交流事業(訪問事業)に対し補助金を交付する。	①県外の国内他都市との市民交流事業(訪問事業)に対し補助金を交付する。	①県外の国内他都市との市民交流事業(訪問事業)に対し補助金を交付する。	①県外の国内他都市との市民交流事業(訪問事業)に対し補助金を交付する。	①県外の国内他都市との市民交流事業(訪問事業)に対し補助金を交付する。
年度別実績	①補助金交付:1件	①補助金交付:1件				
	事業費	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
区分	事業費(A+B)	7,358	7,469	0	0	0
直接経費 A	直接経費 A	139	150	0	0	0
直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	139	150	0	0	0
人件費 B	人件費 B	7,219	7,319	0	0	0
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	国内交流促進事業活用団体数	団体	実績	2
	(指標の説明) 国内交流促進事業補助金を活用して民間交流を実施した団体数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【10次総の施策体系】5201</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 国内他都市との交流事業を行う民間団体に対し、交流事業に係る交通費について補助金を交付する。</p> <p>【事業の成果】 市民が主体となって実施する国内他都市との交流事業を支援し、様々な分野での国内都市交流を促進した。 平成27年度 2件 平成28年度 1件 平成29年度 1件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市民による国内他都市との民間交流は、本市の地域活性化及び全国への情報発信の面において重要性を増しており、今後も引き続き積極的な支援が必要である。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	国内交流促進事業活用団体数	50%	50%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	交流団体が1団体にとどまったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了			<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合			<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了		
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>様々な分野において民間レベルでの国内都市交流を促進することにより、本市の全国への情報発信が可能となるため、引き続き積極的な周知等を図り、事業の継続を図る。</p>							